



たいさんぼく



実体験・原体験

副校長 福田 章人

夏休みが始まります。長い休みだからこそできる体験が1つでもできるといいですね。

普段と違った環境へ出かけてみる体験もありますが、鶴牧地区でも、多摩ニュータウンでも、多摩市内でもできる体験もあります。市や地域などの各団体が主催する無料の行事もたくさんあります。また、そのような行事に行かなくてもできる体験もあるのではないのでしょうか。

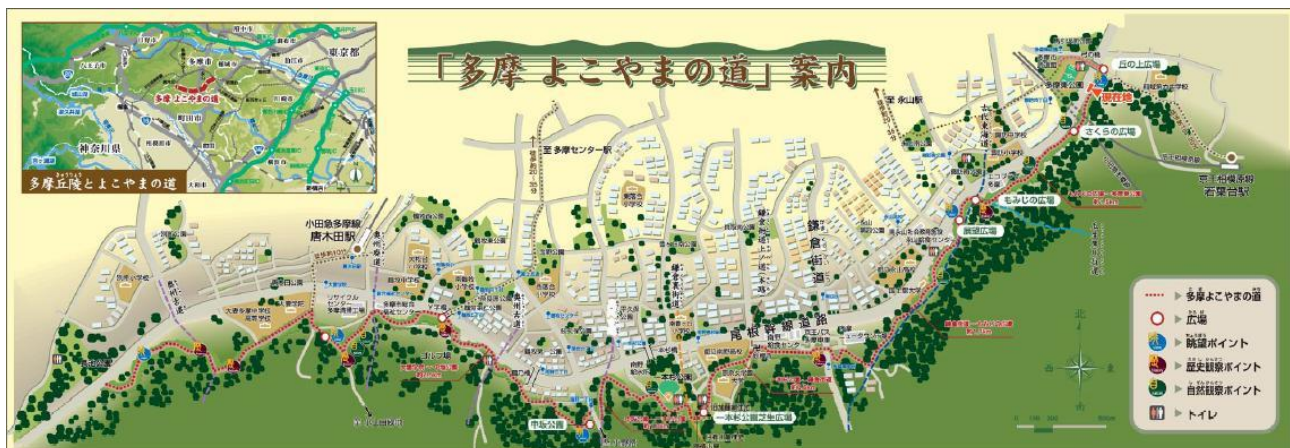
朝のラジオ体操の行き帰りに「見た」「聞いた」野鳥のリストを作る。午後、学区周辺を歩いてチョウなどの虫を捕る。同じ場所で時間ごとに聞こえるセミの声を記録する。体験を重ねることで、どの時間にどこへ行けばどのような動物が見られるのかが分かってきます。夏だけでなく他の季節と比較したり、ニュータウンだけでなく他の場所と比較したりすると体験の価値がグンと上がります。

ここから歩いてすぐの場所にある「よこやまの道」9.5kmを家族で何回かに分けて踏破するのはいかがですか。地図を片手に、尾根筋が古道となっていることや左右の眺望がどこなのかを見ることで、自分が住んでいる地域での方位、地形、地図の見方などが分かってきます。(下の地図参照)

夏休みの課題となっている自由研究も夏休みだからこそできる体験の1つです。

体験は、内容によって自然体験や社会体験などと分類されることもありますが、夏休みに期待するものの体験も、概念を定着させるために即効的な結果を期待するものではありません。これから先数十年という長い目で見て、有益で土台となる体験・経験なのだと思います。インターネットやパソコン上のことではない「実体験」、今後の人生に影響を与える「原体験」などと呼ばれることもあります。実体験や原体験と呼ばれるものは、人生や人間にとって大切な体験、しかし、何に対してどのように有効なのかは特定できない体験なのだと思います。このような体験は、1つ1つは小さいもので影響も大きくはないかもしれませんが、しかし、裏を返せば、このような実体験・原体験をたくさん経験することが子供にとって必要であるといえるでしょう。

私も、小学生のときに、夕方、羽化するために地上に出てきたセミの幼虫を捕まえ、網戸につかまらせて、夜中まで羽化の様子を見たことがあります。「透き通った緑色」が印象的でした。その時は眺めるだけでしたが、数年前にメタセコイア通りで捕まえたクマゼミを家の網戸で羽化させたときにはデジタルカメラで手軽に記録できました。年をとっても感動的な時間でした。



成長の“足あと”～ 通知表について 研究部 通知表担当 教諭 亀井 崇史

夏休みの到来とともにやってくる、通知表「あゆみ」。子供たちは期待半分、不安半分で渡される時を待ちます。私が子供の頃もそうでしたし、きっと、保護者の皆様もそうだったことでしょう。評価というものは、子供たちにとって大きな影響を与えるものであることを毎学期ごとにひしひしと感じています。

「生きる力」という言葉が提唱されてから20年以上経ち、今日の教育界では「主体的、対話的で深い学び」をキーワードに授業改善を進めています。変化が激しい昨今、「生きる力」を身に付けるためには、「自ら課題意識をもち学び取る力、コミュニケーション能力等」を伸ばしていく必要があります。大学入試ではセンター試験がなくなり面接やプレゼンテーション等が重視されるともいわれています。学力の高さは、単に知識の量が多いことではないことも、多くの場面で指摘されています。一方で、学力を測る尺度として、ペーパーテストがよく使われています。知識を公平に測ることに優れているからです。矛盾するようですが、知識や技能といった力も、それぞれの分野で一定量必要です。そのバランスを保ちながら指導していくことで、子供たちにその両面の力をつけてほしいと願っています。

本校の通知表「あゆみ」では、発達段階に応じて、低学年は2段階、中学年以上は3段階で評価しています。日頃のノート記述や発言内容、学習に対する態度、ペーパーテストの結果や作品をもとに評価しています。評価していく中で最も重要だととらえていることは、子供の自己肯定感を高めることです。小学校段階では、自己肯定感（自分は大切な存在だ、かけがえのない存在だと思ふこと）が非常に重要です。自己肯定感をもつことで、他者や周囲の環境を尊重することができます。

冒頭で述べたように、子供たちにとって、非常に大きな存在である「あゆみ」だからこそ、子供の自己肯定感を伸ばすために活用してほしいと願っています。「できる」は普通という意味ではありません。子供たちが成長してきた、あゆんできた足あとです。そのことをしっかりと認めてください。そして、さらに自分ができるようになりたいことは何か、どうしたらできるようになるのかを話し合っ、次の学期への意欲を高めていただきたいと思います。その意欲こそが「生きる力」の根源であると思っています。

ぐんぐん教室とイルカ教室

研究部 学力向上担当 主任教諭 小辻 裕美子、行事部 水泳担当 教諭 北村 隼人

ぐんぐん教室

いよいよ夏休みが始まります！夏季休業中も、父母と教職員の会・地域・学校で様々な取組を用意しています。

ラジオ体操、夏季プール、イルカ教室などの他、希望すれば「ぐんぐん教室」で1学期の復習に取り組むことができます。ただし、希望者全員が参加できる訳ではなく、学級担任とよく話し合った上で参加を決めてください。

「ぐんぐん教室」は、そのためだけに登校することがないように、夏季プールの日程に合わせて、その前後の時間帯に設定しています。夏季プールと合わせて参加してください。

当日、教員の指導の他、低学年と中学年の教室では、中学生のお兄さんお姉さんが、赤ペンで採点をしてくれます。

普段の授業とは少し違った雰囲気の中、しっかりと個別対応し、1学期に学習したことを定着させることができる、とても良い機会です。声がかかった時には、ぜひ、ご参加ください。

イルカ教室

7月22日(月) 8:45～12:30

もうすぐ夏休み。夏休みと言えば海や川などでのレジャーを予定しているご家庭も多いのではないのでしょうか。子供たちが泳法を身に付け、自分自身の安全を守るようにするため、また、夏休み明けの水泳の授業や中学校への準備も兼ねて、泳力向上を目指すイルカ教室を行います。対象は4年生以上で25mを無理なく泳げるようになることを目指します。

イルカ教室は授業の時と比べて少人数で練習することができます。指導に当たる教員も多いため、それぞれの児童の課題に合った練習をすることができます。1学期中に25m泳ぐことを目標にしていた子や2学期に向けて水泳に自信を付けたい子は、ぜひ、参加してほしいと思います。

対象児童には、各学級担任から連絡いたしますが、参加を希望する場合は、学級担任へご連絡いただきますようお願いいたします。

夏休みのコンクール案内

※は学校でまとめて提出するお勧めのコンクールです。

詳細については、各コンクールのホームページ等をご覧ください。ここに掲載した以外にも、たくさんのコンクール等が開催されています。参加したいものを調べてみて挑戦してください。

コンクール名	内 容	しめきり	その他
※東京都小学校読書感想文 コンクール	夏休み中に読んだ本について、心に残ったことを作文にまとめる。※入選作品の氏名・学校名などはWebサイトで公表。	9/2(月) 学校〆切	原稿用紙、縦書き 自筆 低学年：800字以内 中・高学年：1200字以内
※東京都小学生科学展	自然の事物・現象について、自ら決めたテーマについて深く研究した成果をまとめる。	9/9(月) 学校〆切	A3用紙2枚にまとめる。 小学校3年生以上
※多摩市身のまわりの 環境地図展	身近な環境を題材に地図を製作する。応募作品はパルテノン多摩市民ギャラリーに展示。	9/6(金) 学校〆切	用紙：模造紙大の大きさまで 立体的なものは不可。 縦横どちらでも可
※2019 明るい選挙 ポスターコンクール	「投票への参加」「明るい選挙」をテーマに絵を描く。	9/2(月) 学校〆切	用紙：画用紙四つ切 複数の応募が可能
※少年の非行防止啓発 ポスター	万引き防止について、ポスターを描く。テーマに沿った標語を入れる。	9/2(月) 学校〆切	A3用紙(素材は自由)を縦に 使う。作品の返却はされない。
※MOA 美術館 児童作品展	自分が好きなもの、楽しかった思い出など何でも絵にして自慢する。	9/20(金) 学校〆切	用紙：画用紙四つ切またはB3 11月9・10日パルテノン多摩市民 ギャラリーに展示
※五行歌作品募集	「ありがとう」の言葉から連想されるものを、五行の詩歌にまとめる。	9/2(月) 学校〆切	1人5作品まで。入賞作品は名前入りで 駅構内に展示されるため、実名を希望し ないならペンネームで応募する。
※全国小中学校環境 絵画コンクール	「自然の大切さ」「住みよい街」をテーマに絵を描く。	9/2(月) 学校〆切	用紙：四つ切画用紙 絵画・ポスターどちらでも可
※わたしが大人に なった時の東京	大人になった時、東京が「こんな風になったらいいな」という夢やアイデアを描きましょう。	9/2(月) 学校〆切	用紙：八つ切以上、四つ切以下の 画用紙
第63回全国学芸サイ エンスコンクール	サイエンス、アート、文芸、環境など自分の得意分野で制作した作品を応募する。詳しくはホームページ参照。「全国学芸」での検索も可。	9/25(水)	作品は原則返却されないため、 必要に応じてコピーを取っておく。
第11回 子どもノン フィクション文学賞	日常で見たこと、聞いたことを、視点を変えて伝える。	11/30(土)	400字詰め原稿用紙3～20 枚
第22回 木のあるく らし作文コンクール	身近な木のあるくらしを再発見し、木を使うことがもたらす自然環境保全について書く。	9/6(金)	B4横 縦書きの原稿用紙 1200字以内
第10回言の葉大賞	「失敗から学んだこと」をテーマに手書き文章にまとめる。	9/30(月)	800字以内 詳しくはホームページを参照
第69回全国小・中学校 作文コンクール	普段の生活や学校で感じたことや体験したことなどを作文にまとめる。	9/11(水)	鉛筆(Bか2B) 自筆のみ テーマや枚数は自由
映画感想文コンクール 2019	映画を観て感じたこと、思ったことを作文にまとめる。	9/13(金)	低学年：400字以内 中・高学年：800字以内
ありがとうの手紙 コンテスト2019	周りの人たちへの、日々の「ありがとう」の気持ちを、一枚の「手紙」にまとめる。	9/30(月)	A4 1枚程度。400文字程度 詳しくはホームページを参照
第47回 作品コンク ール	作文「新しく挑戦したこと」 版画 自由課題	1/10(金)	作文は400字詰め原稿用紙5枚 以内。版画は木版・紙版を問わ ず、B4以上A2以内。
石油の作文コンクール	暮らしや地球 夢、未来と石油とのかわりについて、普段感じていることや体験を交えながら、調べてみたり、考えたりしたことを作文にまとめる。	10/11(金)	4～6年生対象 原稿用紙2、3枚
わたしたちのくらしと エネルギーかべ新聞 コンテスト	エネルギーについて調べたり取材したりしたことをかべ新聞の形式でまとめる。	10/18(金)	用紙はA3用紙2枚をつなげた もの(A2用紙)

朝日小学生新聞スクラップ学習コンクール	新聞記事を切り抜いて貼り、要約や意見、感想、選んだ理由等を工夫してまとめる。	10/1(火)	スクラップ期間は原則7日以上
私とみんなと小学生新聞コンクール	「くらしと鉄道」か「みらいの鉄道」のいずれかのテーマで新聞を作成する。	9/30(月)	B4または画用紙(八つ切)縦使い(縦書き・横書きとも可)
第67回 東京都統計グラフコンクール	自由。4年生以下の児童については自らが調査したものをグラフにする。	9/5(木)	B2版(72.8cm×51.5cm)パネル、セロハンカバー不可
第17回 子どもアイデアコンテスト	「未来に“あったらいいな”と思うモノ」のアイデアを考えて、絵に描く。	9/6(金)	B4または画用紙(八つ切)
第38回 海とさかな自由研究・作品コンクール	海やさかなの不思議さや美しさ、魚食に目を向けて、観察図、自由研究、絵画、絵本、作文、工作で表現する。	9/27(金)	2名まで共同研究可
第16回 虫や植物とふれあうコンテスト	虫や植物を題材にした自由な創作。研究部本(実験や研究のレポートなど)・工作部門(標本や工作など)他	9/30(月)	
第60回 自然科学観察コンクール	自然・科学に関するものであれば作品のテーマは自由。(動物・植物・鉱物・地質・天文など)	10/31(木)	グループ研究作品での応募も可
第20回 「ふるさとのお盆の思い出」絵画コンクール	「夏休みの自然体験」「伝統行事」「お盆の思い出」をテーマに絵を描く。	9/17(火)	四つ切画用紙 作品の返却は不可
第15回 アイデア写真コンテスト「はたらくすがた」	身の回りの大人が一生懸命働く美しい姿を写真に撮る。	9/12(木)	L判(89mm×127mm)にプリントする。1人5枚まで出品できる。台紙が欲しい場合は区画工作藤井まで。
第13回 「ビルメンテナンス子供絵画コンクール」	「私たちの環境をきれいにしよう」「未来のおそうじ」をテーマに絵を描く。	9/17(月)	八つ切画用紙 半立体や蛍光は不可
10月9日はトラックの日！ 児童絵画作品コンテスト	「安全なトラック」「働くトラック」「未来のトラック」をテーマに絵を描く。	9/9(月)	八つ切画用紙 作品の返却は不可
第15回 「家やまちの絵本」コンクール	「家」「まち」をテーマに絵本を作る。友達との合作も可能。	9/6(金)	A4サイズ程度、表紙、本文合わせて16から30ページ程度、製本するかわりアファイルなどを使って絵本の状態にして提出
第31回 「水辺の風景画コンテスト」	「夏休みに海や水辺に出かけたときの発見や体験」をテーマに絵を描く。	9/24(火)	用紙：四つ切画用紙
三菱アジア子ども絵日記フェスタ	「伝えたいな、私の生活」をテーマに自由な題材で作品にする。「夏の思い出」を描く。	1/24(金)	「絵日記」5枚つづり
第44回 みどりの絵コンクール	「みどりの絵」部門→本や絵の世界で学んだ自然、空想したことを含め自然に関するものを自由に描く。	9/13(金)	四つ切画用紙 他に、わたしが守りたい身近な自然部門あり。
第24回 ハットリ・キッズ・食育・クッキングコンテスト	60分で調理できる一汁三菜(主食・主菜・副菜・汁物)の4人分の材料、作り方、料理のイラスト(料理写真の貼り付けでも可)	8/5(月)	A4用紙に朝ごはんのレシピを書いて応募。
第40回 ホームソイング	「小学生の部」→小物、インテリア、衣服、リメイク・デコ、アニメ・ゲームキャラクターコスチューム等の制作。	10/31(木)	接着剤を多用した作品ではなく、ミシンを活用して制作する。
第16回 手づくり絵はがきコンクール	「夏の思い出」を描く。	9/30(月)	牛乳パックなどをほぐしてすいたはがきサイズの紙
“紙リサイクル”コンテスト2019	紙リサイクルに関する活動やアイデアを作品にする。	9/30(月)	作文部門(1200字以内) ポスター部門(四つ切以内)
第19回 牛乳パックで「遊ぶ学ぶ」コンクール	牛乳、果汁飲料、清涼飲料などの紙パックで作った工作	10/20(日)	紙パックの丈夫さ、印刷の色、水に強いなどを生かして、おもちゃ、かざり、使えるもの(実用品)をつくる
第22回 リサイクル工作コンクール	環境・リサイクルをテーマとした工作	9/20(金)	作品写真2枚以内応募用紙に添付。説明文400字以内。

明日から夏休みに入ります。ワクワクしている子供も多いことでしょう。健康・安全を第一に、充実した思い出深い夏休みにしてほしいと思います。一方で、長い間学校生活から離れることで、生活リズムの乱れや、事件・事故に巻き込まれるなど、心配されることもあります。夏休みを過ごすにあたり次の3点について、ご家庭でもご配慮をお願いいたします。

1. 「規則正しい生活」

長い休みは生活リズムが乱れがちです。インターネットやスマートフォン、ゲームやテレビなどをしたり見たりして夜遅くまで起きているため、次の日、昼近くまで寝ているという生活は、体にも脳にもよくありません。自由に時間を使える夏休みですが、早寝早起きを心がけ、規則正しい生活を送れるようにさせてください。



一日のリズムを整えるために、早起きできるラジオ体操はとても有効です。7月22日(月)～26日(金)、8月22日(木)～28日(水) (土、日曜は除く)、朝6時20分に集合して、6時30分から校庭で実施します(雨天は体育館で実施)。学校プールと合わせて、ぜひ、参加させてください。

2. 「安全」

夏休みは「こうゆうすいか」に気を付けてください。「こう」は交通事故、「ゆう」は誘拐、「すい」は水の事故、「か」は花火などによる火事を表しています。これらの危険は子供たちにとって、命に関わる問題です。学校でも指導していますが、ご家庭でも十分気を付けるよう、ご指導ください。

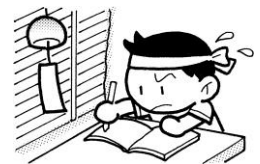


小学生の自転車による事故は後を絶ちません。もしもの時の子供の命を守るためにヘルメットの着用をお願いします。



最近は携帯電話やインターネット、ゲーム機などオンライン上での様々なトラブルが多くなっています。トラブルはすぐには表に出ないため、気付くまで時間がかかることもあります。各ご家庭でSNS学校ルールと家庭ルールを確認し、保護者の方がしっかり管理してください。

歩行者との自転車事故、インターネットでの個人情報の流出、ゲームでの課金に関わるトラブル、コンビニやスーパーマーケットへ子供だけで行き万引きに関わるなど、子供たちが被害者だけでなく加害者になることもあります。「ついやってしまった」では許されないこともあります。事故や犯罪につながるような行為や遊びについても、ご家庭でじっくり話し合ってください。



また、日中、子供たちだけで過ごすご家庭もあると思います。保護者がいない時には友達を家に上げないことや、災害等が起きたときの、もしもの時の対応と連絡方法などを再度確認しておいてください。

3. 「有意義な生活」

長い休みを利用して、自分の興味のあることを調べたり体験したり、苦手なことにじっくり取り組むなど、日頃できないようなことに挑戦させてください。また、児童館や地域の行事に進んで参加するなど、充実した夏休みを過ごさせてください。夏休みは子供たちが“社会”と関わるよい機会です。社会に出れば、子供たちも社会を構成する一人です。この機会に、社会でのルールやマナーをしっかり学ぶことは大切な学習です。また同時に子供たちは家族の一員です。家族の一員としての役割を与えてください。

子供にとって安全で楽しい夏休みになるよう、ご協力の程、よろしくお願い致します。

今年度の重点目標

自分が大切 みんなが大切

・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう

夏季休業中・9月の行事予定

給水しぼちゃん



21日(日) 夏季休業日始 参議院議員通常選挙
 22日(月) ラジオ体操前期始 6:20
 夏季プール①(イルカ教室)
 23日(火) 夏季プール②(中学年/低学年)
 ぐんぐん教室①(2年/中学年)
 24日(水) 夏季プール③(低学年/高学年)
 ぐんぐん教室②(高学年/2年)
 観望会(4年)18:30 鶴牧東公園鶴牧山
 25日(木) 夏季プール④(中学年/高学年)
 ぐんぐん教室③(高学年/中学年)
 学校図書館開館 8:30~12:30
 26日(金) ラジオ体操前期終
 27日(土) 鶴牧東公園野外コンサート 18:00 合唱団出演
 28日(月) アイ刈取(5年)9:00
 28日(月)~8月4日(日) 第69回はたらく消防の写生会展示会(丘の上プラザ4階)
 30日(火) NHK 合唱コンクール予選(合唱団)7:30
 8月3日(土) 芝生管理作業(2年2組・3組、3年1組・2組/サッカー)8:00
 8日(木) 青少協星を見る会 19:00 大松台小
 10日(土) 芝生管理作業(1年1組・2組、6年1組・2組・3組/ボーイズ)8:00
11日(日) 山の日
12日(月) 振替休日
 13日(火)~16日(金) **閉庁日**
緊急連絡先 多摩市教育委員会 338-6913
 13日(火) 青少協防犯パトロール 16:30 まろにえ公園
 17日(土) 芝生管理作業(2年1組・2組・3組、4年1組・2組・3組/サッカー)8:00
 20日(火) 夏季プール⑤(低学年/中学年)
 学校図書館開館 8:30~12:30
 21日(水) 夏季プール⑥(低学年/高学年)
 22日(木) 夏季プール⑦(中学年/高学年検定)
 22日(木)~28日(水)土日を除く
 ラジオ体操前後期 6:20
 23日(金) 夏季プール⑧検定(低学年/中学年)
 24日(土) 芝生管理作業 3年1組・2組、5年1組・2組・3組/おやじの会)8:00
 29日(木) 鶴牧中学校体験授業(6年)13:45
 31日(土) 芝生管理作業 6年1組・2組・3組/おやじの会)8:00 夏季休業日終

9月2日(月) 第2学期始業式
 1年かがやき始
 避難訓練
 身体計測(5年)
 小中連携あいさつ運動
 3日(火) あいさつ運動始 全校一斉朝読書
 身体計測(6年) 給食始
 小児生活習慣病健診(5年)
 4日(水) 金曜時程 安全指導日
 委員会活動⑤ **わかば保護者会 10:00**
 放課後子ども教室(2年2組保護者)
 5日(木) 全校一斉朝読書 身体計測(4年)
父母教世話人会 10:00
 6日(金) あいさつ運動終 身体計測(3年)
 1年かがやき終 **保護者会(6年)**
 7日(土) 芝生管理作業(1年1組/サッカー)9:00
 9日(月) 児童朝会 わかば始 身体計測(2年)
 10日(火) 身体計測(1年) 青少協防犯パトロール 16:30
 11日(水) 芝生の日 放課後子ども教室(4年1組)
 12日(木) 児童集会 2年かがやき 保護者)
 13日(金) 水泳指導終 2年かがやき クラブ活動⑥
 青少協地区委員会 19:00 大松台小
 14日(土) 芝生管理作業(4年1組/ボーイズ)9:00
 南鶴牧小グリーンネットワーク委員会⑤10:30
合唱団保護者会 11:30
16日(月) 敬老の日
 17日(火) 午前金曜時程 たてわり班活動
 18日(水) 金曜時程 モーニング・プラス始
 JUKI 見学(5年)
 放課後子ども教室(4年2組保護者)
 19日(木) 児童集会 JUKI 見学(5年)
 20日(金) JUKI 見学(5年)
 21日(土) 芝生管理作業(1年2組/サッカー)9:00
23日(月) 秋分の日
 24日(火) 4校時まで 1年2組5校時研究授業
 25日(水) たてわり班遠足 放課後子ども教室
 26日(木) 児童集会 (4年3組保護者)
 28日(土) 金曜時程 4校時まで **学校公開日**
 芝生管理作業体験授業(4年)
芝生の上でお弁当の会 12:15
校庭芝生化10周年記念第11回エコスタ祭り
 30日(月) 4校時まで 2年3組5校時研究授業

夏季プールとぐんぐん教室の時程

前半 8:45 受付、10:30 下校 中止のメール 8:00
 後半 10:45 受付、12:30 下校 中止のメール 10:00

学校図書館開館日

7月25日(木)、8月20日(火)8:30~12:30

冷房が効いた涼しい学校図書館を開館します。返却・貸出だけでなく、読書をしたり、調べ学習をしたり、自習したりすることができます。タブレットPCの利用もできます。ご活用ください。

夏季休業中の芝生管理作業

夏季休業中は人手が足りないため、学年単位でボランティアをお願いしております。暑さ対策のため1時間早い**午前8時~9時の時間で作業を行います。**ぜひ、ご協力ください。